

日本企業の海外事業
展開を人材育成の
側面から応援します



経産省国庫補助事業 技術協力活用型・ 新興国市場開拓事業 (研修・専門家派遣・寄附講座開設)



海外展開のフェーズごとにご利用いただけるメニューを用意しております

販路開拓・
CP探し

- ◆ 現地の高等教育機関と提携して、現地人材の採用をしたい【寄附講座】
- ◆ 将来のビジネス拡大に向け、取引先候補の企業に研修を行いたい【海外研修】
- ◆ 製造委託契約した現地メーカーに対して、日本の技術を教えたい【海外研修】

拠点設立

- ◆ 工場完成までの期間に、現地立ち上げ人材を日本で教育したい【受入研修】
- ◆ 商業生産開始までのテスト稼働期間に、専門家派遣し指導したい【専門家派遣】
- ◆ 工場完成までの期間に、現地人材を同種工場稼働中の第三国で教育したい【海外研修】

事業開始

- ◆ 稼働開始直後のQCD安定化のために、日本人技術者を送りたい【専門家派遣】
- ◆ 生産性向上をはかるため、日本人技術者を送って指導したい【専門家派遣】
- ◆ 現地の中核人材を日本に招へいして、技術を習得させたい【受入研修】
- ◆ アフリカ拠点強化のため、インドに招へいして研修を実施したい【海外研修】
- ◆ 現地の高等教育機関と提携して、現地人材の採用をしたい【寄附講座】

- 対象国・地域: 開発途上国 (OECDの開発援助委員会 (DAC) が定めるODA対象国・地域)
 - 補助の対象: 研修・指導の際の渡航費、滞在費など
 - 補助率: 中小・中堅企業は2/3、大企業は1/3または1/2 (アフリカ案件は補助率を優遇)
- ※スキーム、企業規模により、補助率や対象経費は異なります。詳しくはお問い合わせください。

お問合せ先: 一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS)

受入研修・海外研修・専門家派遣 → 研修・派遣業務グループ TEL: +81-3-3888-8221 E-mail: kigyo-inquiry-az@aots.jp

寄附講座 → 寄附講座グループ TEL: +81-3-3888-8238 E-mail: indus-acad-collab-pg@aots.jp

活用事例：こんなケースでご利用いただいております。

受入研修（訪日研修）

現地の幹部候補、リーダー格を日本に招へいして現場での実習が可能！

【A社 活用事例】

初めての海外拠点を設立。商業生産開始に向けて、生産現場の主要な工程毎にリーダー6名を新規採用。製造ノウハウ及び管理標準の指導のために日本での受入研修を実施。日本での研修は技術習得のみならず、リーダーとしての責任感、モチベーションも向上。現地拠点の中心となって活躍しています。

海外研修

日本本社等のベテラン社員を講師として派遣し短期の研修実施が可能！

【B社 活用事例】

海外展開も視野に入つつも、まずは現地のメーカーと委託契約を締結。現地で製造できる体制整備、技術のレベルアップを目的に、現地で研修を5日間実施しました。

専門家派遣

日本本社のベテラン社員を海外に派遣して直接現場での長期の指導が可能！

【C社 活用事例】

現地で顧客から新製品を受注。新生産設備を導入したため、ローカルスタッフに技術教育すべく、本社技術者を派遣して指導しました。



寄附講座

現地の高度人材の獲得を目的に、大学での講座開設やインターンシップを実施！

【D社 活用事例】

IT人材確保が熾烈な中で、大学と覚書を締結し学内で講座を実施。選抜した学生を対象にインターンシップを実施し、優秀な学生の採用につながりました。



特に、受入研修（訪日研修）には以下のような特長があります。

特長 1

在留資格「研修」ビザ取得



◆身元保証書はAOTSが発行しますので、在留資格認定証明書は不要で、在留資格「研修」のビザが取得可能です。

特長 2

実務研修が可能！



◆本事業は国庫補助の公的研修と認められているので、総研修時間の原則2/3まで実務研修が可能です。

特長 3

短期速修型の日本語研修を提供！



◆研修生に日本で長期間の生活に適應してもらうために6週間、13週間コースで日本語や日本で生活するための一般知識の研修が受けられます。

特長 4

AOTS研修センターで安心・安全な環境提供

◆個室、宗教に配慮した食事等を完備

